

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
音楽Ⅰ	演習	1	井本 英子・加藤 理沙子・北山 幹子 的場 里美・李家 和馬
【授業のテーマ及び到達目標】			
保育・幼児教育の中での音楽の目標及び指導内容を知り、保育現場に即応できる実践力を養う。			
① 保育要領、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の中での音楽の目標・内容を理解する。			
② ピアノ実技のレッスンを通してピアノの基礎技術を習得する。			
③ 基礎的な音楽理論を習得する。			
④ ソルフェージュ（聴唱、聴奏、視唱、視奏等）の技能を高める。			
⑤ 保育・教育現場に対応できる歌唱・伴奏・弾き歌いなどの実践技能を習得する。			
【授業の概要】			
保育・幼児教育の中での音楽の目的を理解し、ピアノ実技のレッスンをとおしてピアノの基礎技術と基礎的な音楽理論やソルフェージュ力を習得する。さらに保育者として音楽に対する感性を高め、幼児の感性をも豊かに育てるための表現力を身につけ、保育現場に即応できる実践力を養う。			
担当者別のグループに分かれて、個人レッスン及びグループレッスンを行い、下記の内容を毎時間総合的に学ぶ。曲目は、実技進度に応じて選曲する。			
【全体の授業計画・内容】			
1. ガイダンス、授業方針の説明、クラス分け	10. 音楽理論1（音符・音階）		
2. ピアノ奏法の基本1（指使い、姿勢など）	11. 音楽理論2（リズム・拍子）		
3. ピアノ奏法の基本2（タッチなど）	12. 音楽理論3（調・音楽用語）		
4. 楽曲演奏法1（基本の取り組み方）	13. ソルフェージュ1（読譜・視唱の基礎）		
5. 楽曲演奏法2（ピアノ曲）	14. ソルフェージュ2（視奏・聴唱・聴奏の基礎）		
6. 楽曲演奏法3（伴奏）	15. 試験と振り返り		
7. 楽曲演奏法4（弾き歌い）			
8. 歌唱1（発声）			
9. 歌唱2（子どもの声域に合わせた歌）			
【準備学習の内容】			
予習のあり方:課題曲を各自習熟して授業に臨むこと。			
学習のあり方:意欲をもって積極的に学ぶこと。			
復習のあり方:常に復習をしてレパートリーを増やすこと。			
【成績評価】			
平常試験（30%）、課題達成・授業内習熟度（60%）、学習態度・学習意欲（10%）			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
小テストやレポートには適宜コメントを記入するか説明・指導をして返却する。			
【テキスト】			
授業内に進度に応じて配布。テキスト（教材）を忘れた場合にはレッスンは聴講となる。			
【参考文献】			
『保育所保育指針』、『幼稚園教育要領』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』、『小学校音楽科学習指導要領』 その他授業内に実技進度に応じて紹介する。			